プログラム

Opening Remarks　8：55～9：00　第1会場

座長：中世古 知昭（国際医療福祉大学成田病院 血液内科）

モーニングセミナー1　9：00～9：50　第1会場

座長：藤澤 信（横浜市立大学附属市民総合医療センター 血液内科）

〔講演1〕「慢性ITPの診断の注意点と治療戦略の新たな展開」

〔講演2〕「難治性ITPの治療，難渋するのは実は？」

演者：〔講演1〕大竹 志門（日本大学医学部 血液膠原病内科学分野）

演者：〔講演2〕木口 亨（獨協医科大学埼玉医療センター 糖尿病内分泌・血液内科）

共催：キッセイ薬品工業株式会社

再生不良性貧血，MDS　10：00～10：40　第1会場

座長：塚本 祥吉（千葉大学医学部附属病院 血液内科）

1. 劇症型再生不良性貧血に対し抗ヒト胸腺細胞ウマ免疫グロブリン，ロミプロスチムを用いて免疫抑制療法を施行
   佐藤 匠（千葉ろうさい病院）
2. デュルバルマブ投与後に再生不良性貧血を発症した1例
   前島 果歩（東京慈恵会医科大学 腫瘍・血液内科）
3. Philadelphia染色体陽性骨髄異形成症候群の1例
   荒木 歩夢（杏林大学医学部付属病院 総合研修センター）
4. 多発食道腫瘤で白血化した骨髄異形成症候群の1例
   駒場 渉（NHOまつもと医療センター 血液内科）

貧血，感染症　10：40～11：20　第1会場

座長：中﨑 久美（国際医療福祉大学三田病院 悪性リンパ腫・血液腫瘍センター）

5. ビタミンB6値と貧血を含む臨床データの解析
   清水 直美（東邦大学医療センター佐倉病院）
6. GB-G維持中の耐性サイトメガロウイルス感染症にホスカルネット長期投与が奏効した濾胞性リンパ腫の1例
   西躰 元（東京大学医学部附属病院 血液・腫瘍内科）
7. 治療中にHHV6脳炎を発症したリンパ腫様肉芽種症の1例
   岩井 青都（千葉市立青葉病院）

8. PET-CT が診断に有用であった，貧血と多発リンパ節腫大を伴った seronegative 関節リウマチ

小池 朋峰（甲府共立病院 内科）

ランチョンセミナー 1　　11：30 ～ 12：20　　第 1 会場

座長：安藤 美樹（順天堂大学大学院医学研究科 血液内科学）

〔講演 1〕「造血器腫瘍遺伝子パネル検査の当院での取り組み」

〔講演 2〕「当院における移植医療の現状と今後の展望」

演者：〔講演 1〕湯淺 光博（東京大学医学部附属病院 血液・腫瘍内科）

演者：〔講演 2〕内田 直之（国家公務員共済組合連合会虎の門病院 血液内科）

共催：大塚製薬株式会社

特別講演　　12：40 ～ 13：30　　第 1 会場

座長：中世古 知昭（国際医療福祉大学成田病院 血液内科）

「多発性骨髄腫：多様化した治療モダリティによる至適治療の選択」

演者：飯田 真介（名古屋市立大学大学院 医薬学総合研究院 血液・腫瘍内科学分野）

共催：ヤンセンファーマ株式会社

第 2 会場にてライブ中継

移植　　13：40 ～ 14：30　　第 1 会場

座長：立花 崇孝（横浜市立大学附属病院 血液リウマチ感染症内科）

9. Blast phase MF に対して TBF レジメンで前処置を施行した同種造血幹細胞移植の 1 例

阿部 慎太郎（千葉大学医学部附属病院 血液内科）

10. ステロイド開始後早期に Ruxolitinib を併用したステロイド抵抗性急性 GVHD の 2 例

小山 玄太郎（千葉大学医学部附属病院 血液内科）

11. 成人 T 細胞白血病リンパ腫に対する同種造血幹細胞移植後に難治性消化管潰瘍を認めた 1 例

永田 守（国立がん研究センター中央病院 造血幹細胞移植科）

12. Late-onset SOS 5 例に対する defibrotide の使用経験

濱田 千洋（千葉大学医学部附属病院）

13. 中枢神経原発びまん性大細胞型 B 細胞性リンパ腫に対する自家移植後に発症した大顆粒リンパ球増多症

松浦 未乃莉（山梨大学医学部附属病院 血液・腫瘍内科）

ティータイムセミナー1　14：40～15：30　第1会場

座長：多林 孝之（埼玉医科大学総合医療センター 血液内科）

「再発/難治性 FL における新しい治療選択肢 ～DLBCL での経験を踏まえて～」

演者：湯田 淳一朗（国立がん研究センター東病院 血液腫瘍科）

共催：ジェンマブ株式会社/アッヴィ合同会社

急性白血病1　15：40～16：20　第1会場

座長：名島 悠峰（東京都立駒込病院 血液内科）

14. CPX-351 での治療中に重症粘膜障害を発症しステロイドが奏効した1例

稲本 昌寛（神奈川県立がんセンター 血液内科）

15. B 細胞性急性リンパ芽球性白血病に対する寛解導入療法中に発症した類洞閉塞症候群

岡部 基人（東京科学大学病院 血液内科）

16. 初診時 HLH に伴う著明な DIC で発症し芽球細胞に乏しかった AML の1例

木目田 千春（成田赤十字病院 血液腫瘍科）

17. 初発時より髄外病変を伴い混合表現型急性白血病を呈した FLT3 遺伝子再構成を伴う骨髄性/リンパ性腫瘍

松永 洸昂（埼玉医科大学総合医療センター 血液内科）

急性白血病2　16：20～17：00　第1会場

座長：市川 幹（NTT 東日本関東病院 血液内科）

18. 高齢 Myeloid/B MPAL に VEN＋AZA 短縮レジメンを用いて1年以上寛解を維持している1例

山田 裕己（済生会横浜市南部病院 血液内科）

19. FLT3ITD/TKD 陰性化再発し AZA＋VEN で長期寛解を得た急性骨髄性白血病の1例

吉原 さつき（獨協医科大学病院 血液・腫瘍内科）

20. VEN/AZA 療法施行後に慢性好中球性白血病へ進展した AML/MRC の1例

祖田 真奈（永寿総合病院 血液内科）

21. 抗真菌薬併用療法により A. fumigatus 肺炎を制御し得た AML への HLA 半合致 HSCT の1例

稲富 万由子（東京女子医科大学 卒後臨床研究センター）

イブニングセミナー1　17：10～18：00　第1会場

座長：三森 徹（順天堂大学医学部附属浦安病院 血液内科）

「これからの CML 診療 ―アシミニブによる新たな選択肢―」

演者：西脇 嘉一（東京慈恵会医科大学附属柏病院 腫瘍・血液内科）

共催：ノバルティスファーマ株式会社

モーニングセミナー 2　9：00 ～ 9：50　第 2 会場

座長：堺田 惠美子（千葉大学医学部附属病院 血液内科）

「再発・難治性 MCL 治療における次世代 BTK 阻害剤の役割について考える」

演者：梶 大介（国家公務員共済組合連合会虎の門病院 血液内科）

共催：日本新薬株式会社

止血・凝固異常　10：00 ～ 10：40　第 2 会場

座長：横山 健次（東海大学医学部付属八王子病院 血液腫瘍内科）

22. 肝硬変症の治療によりリストセチン惹起血小板凝集低下と出血傾向が改善した 1 例

菅澤 義悠（日本大学医学部 血液腫瘍内科）

23. 補体 C5 阻害薬切り替えに伴う免疫複合体反応を生じた発作性夜間ヘモグロビン尿症（PNH）の 1 例

白井 綾乃（東京都立多摩北部医療センター 血液内科）

24. ラブリズマブが著効し，治療中止できた非典型溶血性尿毒症症候群の 1 例

黒坂 優子（国際医療福祉大学成田病院 血液内科）

25. 腹部大動脈瘤に対して大動脈置換術後に発症した後天性第 V 因子欠乏症

佐々木 優弥（武蔵野赤十字病院 血液内科）

悪性リンパ腫 1　10：40 ～ 11：20　第 2 会場

座長：服部 憲路（昭和医科大学内科学講座 血液内科学部門）

26. VA-ECMO 使用下に R-CHOP 療法を施行した原発性縦隔大細胞型 B 細胞リンパ腫の 1 例

胡田 理佳子（聖マリアンナ医科大学 血液内科）

27. CAR-T 療法再発した DLBCL に対して自家末梢血幹細胞移植術が奏効した症例

川端 健新（虎の門病院 血液内科）

28. 膀胱原発 MALT リンパ腫に対して BR 療法を施行した 1 例

北川 有（JCHO 東京山手メディカルセンター 血液内科）

29. 自家末梢血幹細胞移植後に epcoritamab が奏効した骨髄原発悪性リンパ腫の 1 例

國定 浩大（日本赤十字社医療センター）

ランチョンセミナー 2　11：30 ～ 12：20　第 2 会場

清水 直美（東邦大学医療センター佐倉病院 臨床検査医学講座）

「再発又は難治性の濾胞性リンパ腫におけるルンスミオの使い方と問題点」

演者：鈴木 律朗（島根大学医学部内科学講座 血液・腫瘍内科学）

共催：中外製薬株式会社

悪性リンパ腫 2　13：40 ～ 14：30　第 2 会場

座長：鎌田 浩稔（北里大学 血液内科学）

30. Weekly cladribine が奏効した Hairy cell leukemia の腎浸潤例
小林 彩香（帝京大学医学部附属溝口病院 第四内科）

31. G-CSF 不応の高度好中球減少症，貧血を呈し脾塞栓後に血球回復した T 細胞大顆粒リンパ球性白血病の 1 例
佐久間 理史（東京大学医学部附属病院 総合研修センター）

32. CD20 発現が減弱した CD30 陽性リンパ腫様肉芽腫症に対し A-CHP 療法で治療した高齢患者の 1 例
荘司 明宏（国際医療福祉大学成田病院 血液内科）

33. 当院で Epcoritamab を使用した再発難治性 DLBCL の 3 例
高倉 大暉（JCHO 船橋中央病院 血液内科）

ティータイムセミナー 2　14：40 ～ 15：30　第 2 会場

南 陽介（国立がん研究センター東病院）

「リアルワールドにおける慢性リンパ性白血病治療」

演者：内山 倫宏（獨協医科大学埼玉医療センター）

共催：アストラゼネカ株式会社

悪性リンパ腫 3　15：40 ～ 16：20　第 2 会場

座長：森 毅彦（東京科学大学 血液内科）

34. 胃びまん性大細胞型 B 細胞リンパ腫に対し，胃全摘術を先行して化学療法を実施した症例
山ノ川 晴花（神奈川県立がんセンター）

35. 多発性骨髄腫に類似した多発溶骨性変化と高カルシウム血症で発症したびまん性大細胞型 B 細胞リンパ腫
山本 快亮（自治医科大学附属さいたま医療センター 血液科）

36. 嚥下障害・嗄声で発症した中枢病変を有する MTX-LPD に対し，長期寛解と機能回復が得られた 1 例
渡辺 兼清（東京慈恵会医科大学附属柏病院 腫瘍・血液内科）

37. アザシチジン治療後に発症した骨髄異形成症候群（MDS）関連血球貪食性リンパ組織球症の 1 例
安田 陽平（国際医療福祉大学三田病院 悪性リンパ腫・血液腫瘍センター）

悪性リンパ腫 4　16：20 ～ 17：00　第 2 会場

座長：富田 直人（聖マリアンナ医科大学 血液・腫瘍内科学）

38. 抗がん薬髄注後に薬剤性髄膜炎の発症が疑われた中枢神経再発びまん性大細胞型 B 細胞リンパ腫
野口 紘幸（前橋赤十字病院 血液内科）

39. 自然消退した原発性皮膚 B 細胞性リンパ腫の 1 例
橋川 諒（筑波大学附属病院 血液内科）

40. 汎血球減少に巨大脾腫を伴い診断に難渋した肝脾 T 細胞リンパ腫の症例
持田 実幸（虎の門病院 血液内科）

41. リンパ形質細胞性リンパ腫（LPL）とマイコプラズマ肺炎（MPP）が合併した寒冷凝集素症（CAD）の例
森川 夏帆（長野赤十字病院 臨床研修センター）

イブニングセミナー 2　17：10 ～ 18：00　第 2 会場

座長：小原 直（筑波大学医学医療系 医療科学）

「TMA の鑑別診断と早期治療介入の必要性」
演者：八木 秀男（奈良県総合医療センター 血液・腫瘍内科）
共催：アレクシオンファーマ合同会社 メディカルアフェアーズ本部

モーニングセミナー 3　9：00 ～ 9：50　第 3 会場

座長：山本 豪（虎ノ門病院）

「大細胞型 B 細胞リンパ腫に対する CAR-T 療法の最適化を考える」
演者：三村 尚也（千葉大学附属病院）
共催：ギリアド・サイエンシズ株式会社

CLL, MPD　10：00 ～ 10：40　第 3 会場

座長：髙久 智生（埼玉医科大学病院 血液内科）

42. 寒冷凝集素症候群を伴って発症した CLL の 1 例
後藤 翔一郎（同愛記念病院 血液内科）

43. Ponatinib と Asciminib 併用し効果を得た T315IF359V 変異再発慢性骨髄性白血病例
渡邊 綾（河北医療財団河北総合病院臨床研修部 血液内科）

44. RUNX1-RUNX1T1 を有する原発性骨髄線維症において JAK 阻害薬が奏効した 1 例
津島 隆史（成田赤十字病院 血液腫瘍科）

45. FGFR1 融合遺伝子陽性の骨髄性腫瘍に対するペミガチニブ治療
岡村 大輔（埼玉医科大学国際医療センター 造血器腫瘍科）

多発性骨髄腫 1　10：40 ～ 11：20　第 3 会場

座長：皆方 大佑（自治医科大学附属病院 血液科）

46. 外転神経麻痺を契機に診断へと至った多発性骨髄腫の 1 例

東 伶美（東京慈恵会医科大学附属柏病院 腫瘍・血液内科）

47. 放射線治療後のエルラナタマブ投与で寛解を得た頚部の髄外腫瘤を伴う多発性骨髄腫

伊藤 駿（日本大学医学部内科学系 血液膠原病内科）

48. 80 歳を超える高齢初発多発性骨髄腫患者に対する DRd 療法の有効性

江畑 晃一（北里大学病院 血液内科）

49. DRd 治療後にリンパ形質細胞リンパ腫が増悪した多発性骨髄腫との合併例

北村 愛花（国家公務員共済連合会立川病院 血液内科，慶応義塾大学医学部 血液内科）

ランチョンセミナー 3　11：30 ～ 12：20　第 3 会場

座長：横田 朗（千葉市立青葉病院 血液内科）

「エルラナタマブ治療の実践：実臨床における治療マネジメント」

演者：菊池 拓（日本赤十字社医療センター 血液内科）

共催：ファイザー株式会社

ティータイムセミナー 3　14：40 ～ 15：30　第 3 会場

座長：山口 博樹（日本医科大学大学院医学研究科 血液内科学分野）

「免疫原性 TTP による急性期死亡を防ぐために」

演者：酒井 和哉（奈良県立医科大学輸血部）

共催：サノフィ株式会社

多発性骨髄腫 2　15：40 ～ 16：20　第 3 会場

座長：半田 寛（群馬大学 血液内科）

50. Elranatamab と十全大補湯が相乗的に奏効した髄外腫瘤を伴う難治性多発性骨髄腫

呉 千慧（関東労災病院 血液内科）

51. プロテアソーム阻害薬を含む移植後維持療法の高リスク染色体異常を有する多発性骨髄腫に対する有効性

鈴木 一史（東京慈恵会医科大学 腫瘍・血液内科）

52. 再発・難治性骨髄腫に対して DPd 療法施行中に内臓播種性水痘・帯状疱疹ウイルス感染症を発症した 1 例

田中 もも（北里大学病院 血液内科）

53. 化学療法後のエルラタナマブが奏効した ISS stageIII の髄外腫瘤を伴う再発難治性多発性骨髄腫

林 慶将（日本大学医学部内科学系 血液膠原病内科学分野）

多発性骨髄腫 3　16：20 ～ 17：00　第 3 会場

座長：鈴木 一史（東京慈恵会医科大学 腫瘍・血液内科）

54. 高アンモニア血症を合併により意識障害を呈した多発性骨髄腫の 1 例

普天間 幸愛（国立病院機構東京医療センター 初期研修医）

55. 20 年以上経過後に初発時と同様の凝固障害を伴い再発した多発性骨髄腫

松田 有矢（東京医科大学病院 臨床研修支援センター）

56. DRD 療法により筋肉量と呼吸機能が改善した多発性骨髄腫に合併した孤発性成人発症型ネマリンミオパチーの 1 例

森岡 立樹（帝京大学医学部 血液内科）

57. IgM-MGUS の経過観察中に抗 MAG 抗体関連ニューロパチーを発症した 1 例

山下 諒（NTT 東日本関東病院 血液内科）

イブニングセミナー 3　17：10 ～ 18：00　第 3 会場

座長：中橋 寛隆（深谷赤十字病院）

「「慢性 ITP 治療に，新たな波が…」～かつてない機序 FcRn 阻害薬～」

演者：木口 亨（獨協医科大学埼玉医療センター）

共催：アルジェニクスジャパン株式会社

Closing Remarks　18：00 ～ 18：05　第 1 会場

座長：中世古 知昭（国際医療福祉大学成田病院 血液内科）